

公益社団法人日本地球惑星科学連合
平成 25 年度第 7 回理事会議事録

1. 開催日時 平成 26 年 3 月 8 日 (土)
午前 9 時 30 分から午後 13 時 00 分
2. 開催場所 貸会議室プラザ 八重洲北口
(東京都中央区八重洲 1-7-4 矢満登ビル 3F-5 号室)
3. 出席者 理事数 20 名
出席理事 12 名 (定足数 11 名 会議成立)
オブザーバー 5 名
4. 議長 理事 津田 敏隆
5. 出席役員
理事 津田 敏隆
理事 川幡 穂高
理事 木村 学
理事 中村 正人
理事 ウォリス サイモン
理事 奥村 晃史
理事 古村 孝志
理事 杉田 倫明
理事 瀧上 豊
理事 西 弘嗣
理事 畠山 正恒
理事 濱野 洋三
6. 出席オブザーバー
男女共同参画委員会委員長 小口千明
宇宙惑星科学セクションプレジデント 大村善治
大気水圏科学セクションプレジデント 中島映至
固体地球科学セクションプレジデント 大谷栄治
地球人間圏科学セクション幹事 島津弘

午前9時30分、理事の定数に足る出席があったので、会長津田敏隆は議長席に着き、開会を宣言した。

7. 報告事項

(1) 大会準備報告 (濱野理事) 資料 P1-10 および別添

2014年世横浜大会準備状況について報告があった。投稿が完了し、コマ割りが確定した。スペシャルレクチャーの日程が決定した。(28日大気水圏科学セッション, 29日地球人間圏科学セッション, 30日が固体地球科学セッション, 1日が生命科学セッション, 2日が宇宙惑星科学セッション)

ハイライト論文の推薦を募集しており、各セッションボードには選定を3月下旬に依頼する予定である。

また、会期中コーヒー等の配布を予定している、

4月13日に連合主催、横浜市共催によるアウトリーチ活動、『特別実習「深海コア～地球の謎に迫る～」』を開催する。これに先立つ3月26日(水)に横浜市長定例記者会見への木村副会長の出席を予定している。

(2) ジャーナル関連報告 (川幡理事) 資料 P11-13

1月25日(土)に第一回編集委員会議(1st Editorial committee meeting of PEPS), 3月5日(水)第9回編集長会議を開催した。

今後のスケジュール予定について報告した。質の高い論文を集め、インパクト・ファクターを高めるための戦略をたて段階的に実行してゆく。

(3) 25周年記念事業報告 (津田会長) 資料別紙パンフレット校正

25周年記念事業について報告があった。連合25周年記念パンフレットの校正を確認した。月曜中に校正指示を事務局まで連絡するとした。

(4) 委員会報告

1. 総務委員会 共催・協賛・後援の承認について (古村理事) 資料 P.14

総務委員会より、現在までに承認された本年度の共催・協賛・後援について報告があった。

(5) その他

1. 国際地学オリンピック委員会 (瀧上理事)

国際地学オリンピックについて報告があった。本年の大会開催地がスペイン、サンタンデールに決定した。また国際地学オリンピック委員会が認定NPOの認定を受けた。

2. AOGS 2014 年大会 学会ボランティアの募集について (津田会長) 資料 P. 15-18

AOGS2014 年大会の学生ボランティアを募集することが報告された。学生ボランティアには参加登録費を免除する制度が用意される。

3. 学生優秀発表賞報告 (中村理事) 資料 P. 19

連合大会での学生優秀発表賞について報告があった。2014 年大会では全セクションが参加する。エントリー承諾システム、審査員申請入力システム、管理システムを導入した。

8. 審議事項

第 1 号議案 会員 (正会員) 入会承認の件 (古村理事) 資料 P. 20-32

定款第 8 条 2 項の会員の入会の定めに従い、新規入会者を承認した。また、日本大気電気学会から団体会員の加入申請があった。これを審議し承認した。

第 2 号議案 平成 26 年度定期社員総会への監事人数変更および監事任期変更に関する議案の提出について (古村理事) 資料 P. 33

監事の人数を 2 名から 3 名に変更すること、またその任期を 4 年から 2 年に変更することを審議した。監事の負担を軽減することを目的としている。理事会としてこれを承認し、次回平成 26 年度定期社員総会に決議事項として提出するとした。

第 3 号議案 役員候補者推薦リストの承認について (古村理事) 資料 P. 34

役員候補者推薦委員会から提出された推薦名簿を確認した。理事会としてこれを承認し、次回平成 26 年度定期社員総会に決議事項として提出するとした。

第 4 号議案 国際学術委員会の機能拡大に伴う名称変更および委員会規則変更について (津田会長) 資料 P. 35

国際学術委員会の名称変更を審議し、グローバル戦略委員会と変更することを承認した。ただし、規則の変更については継続審議とする。

第 5 号議案 教育問題検討委員会の名称変更について (津田会長) 資料 P.36

教育問題検討委員会の名称変更について審議した。継続審議とする。

第 6 号議案 法人運営基本規則第 9 章変更、組織図変更について (津田会長) 資料 P.37

法人運営基本規則第 9 章および組織図の変更について審議した。国際学術委員会の名称部分については、第 4 号議案に基づき変更する。

第 7 号議案 委員会への幹事設置について (津田会長)

各委員会へ幹事を設置することを審議し、承認した。

第 8 号議案 平成 25 年事業報告書および平成 25 年決算報告書について

日本地球惑星科学連联合国際化推進資金(仮)の設置およびその詳細について (古村理事, 西理事) 資料別添

平成 25 年事業報告書案を承認し、最終報告書作成まで総務委員会により検討するとした。

第五回理事会第 4 号議案において設けた国際化推進資金(仮称)の名称を日本地球惑星科学連联合国際化推進資金と定めた。平成 25 年度に 900 万円を積み立て、3 年間かけて取り崩し、用いることを承認した。

また、平成 25 年決算報告書案を承認し、最終決算作成まで財務委員会により検討するとした。

第 9 号議案 平成 26 年度事業計画書および平成 26 年度予算書について (古村理事, 西理事) 資料別添

平成 26 年度事業計画書について、本理事会第 4 号議案および 5 号議案に基づき、国際学術委員会の名称をグローバル戦略委員会と変更し、教育問題検討委員会の名称改訂を検討中であると付記することで承認した。

また、平成 26 年度予算書は承認したが今後必要となる微調整に関しては財務委員会に一任した。

第 10 号議案 平成 26 年度定期社員総会開催の件 (古村理事) 資料 P.39-46

平成 26 年度定期社員総会の日程について 5 月 1 日木曜日と決定した。

報告事項および決議事項について審議した。報告事項を(1)平成 25 年度(公益社団法人第 3 期)事業報告の件、(2)平成 26 年度(公益社団法人第 4 期)事業計画書及び収支予算書等の件とした。決議事項を第 1 号議案 平成 25 年度(公益社団法人第 3 期)決算承認の件、第 2 号議案 定款規則第 3 章第 15 条(監事の人数)の変更の件、第 3 号議案 定款規則第 3 章第 19 条(監事の任期)の変更の件、第 4 号議案 役員(理事、監事)選任の件とした。

第 11 号議案 2014 年 JpGU フェロー認定について (中村理事) 資料 P.47-48

2 月 20 日に開催されたフェロー審査委員会第 3 回会議において選出されたフェロー一覧を確認した。フェローのリストについては承認したが、受賞理由文を公開する必要があるとした。

第 12 号議案 地球惑星科学賞(仮)の設置について (津田会長) 資料:別紙

地球惑星科学賞(仮)の新設を審議した。賞の名称や対象者などについて検討の余地が

あるとして、継続審議とした。

第 13 号議案 科学研究費補助金における研究代表者交代に関する議論 (中村理事) 資料 P.49-50

科学研究費補助金における研究代表者交代時の問題点について議論した。継続審議とした。

第 14 号議案 男女共同参画学協会連絡会から内閣総理大臣らに出す要望書への連合の対応について (小口委員長) 資料 P.51-57

男女共同参画学協会連絡会から内閣総理大臣らに出す要望書の最終案について審議した。これを承認した。

第 15 号議案 25 周年記念シンポジウム対応について (津田会長) 資料 P.58

2015 年大会にて開催を予定している、連合 25 周年記念シンポジウムへの対応について審議した。継続審議とした。

第 16 号議案 国際対応方針について (津田会長) 資料 P.59-65

今後の国際対応方針について議論した。継続審議とした。

第 17 号議案 その他 (濱野理事) 資料 P. 10

サイエンスセッション以外の集会申し込みの採択について審議した。

これまで二件の申請があった。3 月 7 日 (金) に開催された大会運営委員会において、申請 A「第 2 回 GGOS (全球統合測地観測システム) ワーキンググループ会合」(主催者: GGOS ワーキンググループ) に関しては、特定の学会や研究グループを対象としているため不採択とした。申請 B「地球掘削科学共同利用・共同研究拠点の紹介と利用案内」(主催者: 高知大学海洋コア総合研究センター) に関しては、特定施設・グループの広報活動が主要目的であるとの意見もあったが、同センターが展示ブースへの出展もしていることを鑑みて、今回は採択とした。以上の大会運営委員会による採択を承認した。

議長は以上をもってすべての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。(午後 16 時 30 分)
以上の議事の要領及び結果を明確にするため、本議事録を作成し、出席理事は次に記名・押印する。(捺印欄配布時省略)

平成 26 年 3 月 8 日

公益社団法人日本地球惑星科学連合 第 7 回理事会

出席理事	津田	敏隆	印
出席理事	川幡	穂高	印
出席理事	木村	学	印
出席理事	中村	正人	印
出席理事	ウォリス	サイモン	印
出席理事	奥村	晃史	印
出席理事	古村	孝志	印
出席理事	杉田	倫明	印
出席理事	瀧上	豊	印
出席理事	西	弘嗣	印
出席理事	畠山	正恒	印
出席理事	濱野	洋三	印